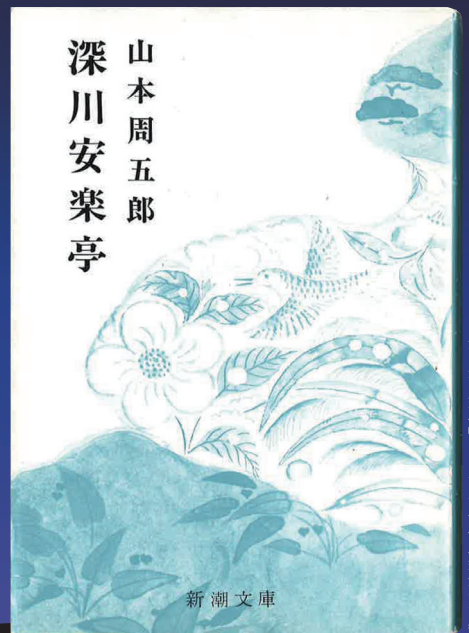




「本所深川ふしぎ草紙」宮部みゆき（新潮文庫）



「さらば深川髪結い伊三次捕物余話」宇江佐真理（文春文庫）



「深川安楽亭」山本周五郎（新潮文庫）

深川

時代小説と

深川江戸資料館 企画展

平成29年

平成30年

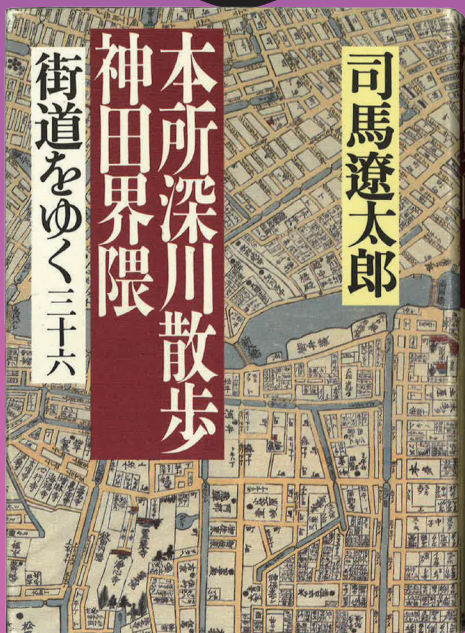
11月14日[火] ↓ 11月11日[日]

開館時間 午前9時30分～午後5時 最終入館 午後4時30分
会場 深川江戸資料館 常設展示室内企画展示室
入館料 大人400円 こども50円（常設展示室観覧料を含む）
※中学生以下のみでの入場はできません
主催 （公財）江東区文化コミュニティ財団 深川江戸資料館

東京都江東区白河1-3-28
【電話】03-3630-8625



「深川濡通り木戸番小屋」北原亜以子（講談社文庫）



「街道をゆく36 本所深川散歩」司馬遼太郎（朝日新聞社）



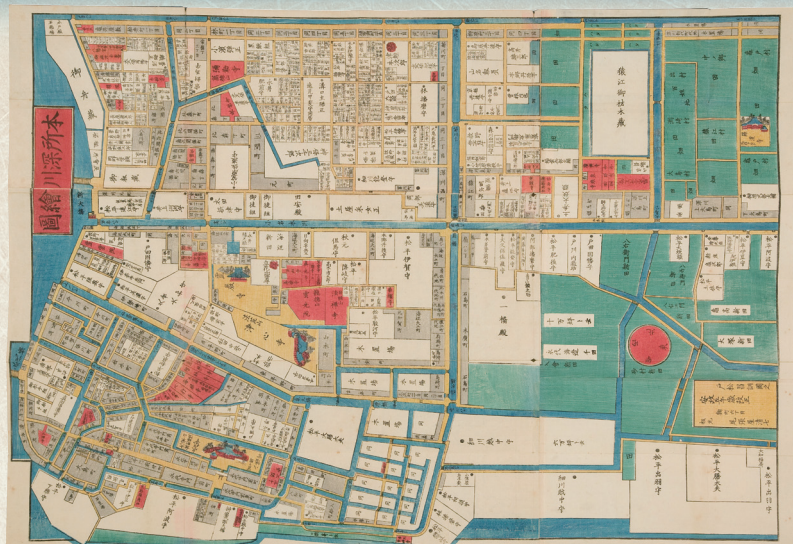
「深川黄表紙掛取り帖」山本一力（講談社）

現在も、多くの人々に愛されている「時代小説」の歴史と背景や、

深川ゆかりの作家、舞台となった作品を紹介します。



「御宿かわせみ」平岩弓枝（文春文庫）



「本所深川絵図」安政5年（1858）深川江戸資料館蔵



「陽炎ノ辻 居眠り囃音江戸双紙」佐伯泰英（双葉文庫）



「鬼平犯科帳」池波正太郎（文春文庫）



「橋ものがたり」藤沢周平（新潮文庫）

【主な展示内容】

時代小説とは

◎大衆小説／歴史小説

江戸時代の出版物

◎戯作／歌舞伎

時代小説の歴史

◎明治から戦前／戦後から現在

深川を描いた作家

◎山本周五郎／池波正太郎／
藤沢周平／岡本綺堂／
川口松太郎／松本清張／
司馬遼太郎／井上ひさし／
佐伯泰英／平岩弓枝 ほか

時代小説の背景

◎江戸時代の人々と風景／
江戸の一日／仕事とお金

時代小説を書く材料

◎図書／地図／浮世絵

深川ゆかりの作家

◎宮部みゆき／山本一力

企画展 時代小説と深川

開催期間◎平成29年11月14日〔火〕— 平成30年11月11日〔日〕

開館時間◎午前9時30分— 午後5時（入館は午後4時30分まで）

会場◎深川江戸資料館 常設展示室内企画展示室

入館料◎大人400円 こども50円（常設展示観覧料に含む）

※中学生以下のみの入場はできません。

主催◎（公財）江東区文化コミュニティ財団 深川江戸資料館

〒135-0021 東京都江東区白河 1-3-28

tel.03-3630-8625 fax.03-3820-4379



電車利用の場合
都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線
『清澄白河駅』A3出口より徒歩3分

バス利用の場合
門33系統
「豊海水産埠頭」⇔「亀戸駅」
『清澄庭園前』下車徒歩3分
秋26系統
「葛西駅」⇔「秋葉原駅」
『清澄白河駅前』下車徒歩4分

